事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　10月　30日（　17：00　～　19：00　）
１．　初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	中尾・畑村・岡本・奥村・初村・中島・道森・平田・平尾・次藤・福田・千葉・松尾・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	4人	12人	人	人	16人

前回の改善計画
施設での利用者の様子が分かるように、行事やレクリエーション等の様子を写した写真、アルバムを本人、家族が見やすい場所に設置する。また、個別のアルバムを作成し、お渡しする。

前回の改善計画に対する取組み結果
主だった行事の写真は事業所内に掲示しており、個別アルバムもお渡しした。 利用し始めのレクリエーション等の写真を撮り、家族にどんな様子だったかを見て頂ければなお良い。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		16人			16人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1人	13人	2人		16人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	5人	11人			16人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		13人	3人		16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ 新規の利用者に対し、話しの中で情報を聞き出し、最初の３日間くらいで様子、状態をルーズリーフに記入し、しばらくの間連絡ノートにはさみ込み、全スタッフが閲覧できるようにして情報の共有が出来ている。
・ 家族とのコミュニケーションも良好で、面会に来られた際にはよくお話しして、要望を聞き、日々の様子、状態の報告を行なっている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・ 新規の為のミーティングは出来ておらず、アセスメントシートや連絡ノートの情報での共有となっている。
・ 前準備不足で、新規の場合、情報と相違する所があり、実際に関わり対応しながら把握するようになっている。
・日常業務に追われ、利用者１人一人と向き合う時間が取れず情報収集が不十分である。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・ 新規の度のミーティングは勤務の都合上難しい為、昨年度と同じようにアセスメントシートや連絡ノートを使って共有していくが、新規利用者の面会の際は、ケアマネだけでなく他スタッフも同席し、介護からの目線からも情報収集し、より充実した事前情報を得るようになると良い。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　10月　30日（　17：00　～　19：00　）
２．　「～したい」の実現 （自己実現の尊重）	メンバー	中尾・畑村・岡本・奥村・初村・中島・道森・平田・ 平尾・次藤・福田・千葉・松尾・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	9人	6人	人	16人

前回の改善計画

認知症や失語症で、訴えを言葉に出来ない人は、その人の行動から読み取り、ミーティングにおいて皆で話合い目標を見つける。日々の業務の中から情報収集し実現に向けて本当にしたいことを探す。

前回の改善計画に対する取組み結果

カンファレンスの対象や、よほどの急変が無い場合を除き、ミーティング時に皆で話し合い目標を見つける作業を行う事はないが、毎日の申し送りや、休憩時間での情報交換で活発な論議が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		11人	5人		16人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		13人	3人		16人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		12人	4人		16人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		10人	6人		16人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・日常の関わりの中で、ちょっとした変化やいつもと違った様子があれば、申し送りや日報だけでなく、休憩時間を含め、その都度、意見情報交換している。
・利用者に寄り添い、不安を解消したり、「～したい」の実現に向けてのケア，対応に努めている。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・自分の担当利用者の目標は把握しているが、担当以外の利用者の把握が出来てない。
・訴えを上手く言葉で表現できない利用者の目標や「～したい」を把握し、共に実現していきたいが出来ない所が多い。
・限られた時間の中で利用者と関わり、訴えを受け止めていく事が不十分である。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・利用者の個別ファイルに、経過記録として気づきを記入しても皆に共有されにくい（どこに書いたかわからなくなる）為、別に「気付きノート」を設ける。利用者に声掛けした反応を記入していく事で、スタッフが記入しやすく、閲覧しやすくする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　10月　30日（　17：00　～　19：00　）
３．　日常生活の支援	メンバー	中尾・畑村・岡本・奥村・初村・中島・道森・平田・平尾・次藤・福田・千葉・松尾・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	11人	4人	人	16人

前回の改善計画
前年の改善計画の担当以外が関わった場合、情報を収集したら、経過記録の右側の欄に記入するが思うように出来ていないので、改善する為の記録を見やすくし、把握出来るようにしっかりと記入する。 モニタリングの備考欄に、担当者が気づきを記入する
前回の改善計画に対する取組み結果
経過記録の右側の欄は活用されており、浸透してきている。 モニタリング、毎月行なっているが様式を利用しての共有を行っておらず、活用出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		6人	9人	1人	16人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4人	12人			16人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		8人	8人		16人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4人	12人			16人
⑤	共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？	1人	13人	2人		16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ 食事形態や介助、身体状態に合わせた排泄や入浴の方法など話し合い変更しながら日々のケアを行なっている。
・ 経過記録にて利用者の声を拾いしっかりと記録するよう努めている。
・ 利用者の訴え、変化等、申し送りや伝達ノート、日報等でスタッフ間の共有出来ている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・ 施設側の都合で本人の意思とは関係なく身体レベルに合わないケア、無理をさせている事がある。（ハード面の問題）
・ モニタリングに気付きをせっかく記入しているのに担当者以外は目にする機会が少ない為、皆に周知出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・ （２）の自己実現の尊重の項目同様に、「気付きノート」を作成し、その都度記録していく事で全スタッフに周知出来るようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成　30年　10月　30日（　17：00　～　19：00　）
４．　地域での暮らしの支援	メンバー	中尾・畑村・岡本・奥村・初村・中島・道森・平田・平尾・次藤・福田・千葉・松尾・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	5人	9人	2人	16人

前回の改善計画
センター方式の、Ｂ－３暮らしの情報（私の暮らし方シート）を活用、作成し情報を収集した都度、記入していく。それにより、本人の毎日の習慣や趣味などを把握し、なじみの暮らしを継続できるように支援していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
私の暮らしシートは殆ど活用されていない。日々の関わり、会話の中で情報を把握、共有しケアに生かして行きたい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		11人	5人		16人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1人	14人	1人		16人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		7人	8人	1人	16人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		4人	12人		16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ 利用者の知人友人が施設に頻繁に来られるようになってきた。入りやすい環境が出来ている。
・ 利用者の日々の様子、言動、変化等家族が面会に来られた際に近況報告し、また以前の暮らしなどを情報収集し積極的に係わるようにしている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・ 通いの方、特に独居の利用者の自宅での様子等が把握出来ていない。
・ 面会の少ない家族との情報収集やコミュニケーションが十分とは言えない。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・ 家族には今まで通り積極的に話掛け報告や情報収集をする。
・ 友人、知人の面会時、お茶を出したりし歓迎している事をアピールする。コミュニケーションを取り家族とは違う面の情報収集をする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年　11月　5日（　17：00　～ 19：30　　）
５．　多機能性ある柔軟な支援	メンバー	中尾・畑村・岡本・奥村・初村・中島・道森・平田・平尾・次藤・福田・濱田・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	2人	7人	7人	人	16人

前回の改善計画
ボランティアに来てもらって利用者に楽しんで頂くという外からのサービスを使って施設内での行事は上手く出来ているが、外出して楽しんでもらうことは、昨年同様に限られているので年間計画をしっかり立てて、担当者をつけ組み入れ今まで行けていない方々が参加出来るように工夫する。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者と共に外へ出て地域の行事や活動に参加する機会は年々増えている。しかし、限られたスタッフ、時間でまんべんなく利用者を外に連れ出すことは難しく、どうしても歩行のできる方ばかり外出の機会があるようになってしまう。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1人	14人	1人		16人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4人	11人	1人		16人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	1人	14人	1人		16人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1人	12人	3人		16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・急な泊りや通いを増やしたり家族の希望に添うように必要に応じて、出来うる限り柔軟に対応出来ている。
・ 以前に比べ、地域のイベント（まちカフェ、ウエルカムサンデー、ふれあい祭り、運動会等）の参加する機会が増えている。
・ 急変時の対応や病院受診などの支援、申し送りやミーティングにて利用者の状況の共有出来ている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・ 本人と家族とのニーズが合っておらず、家族希望の泊りで本人が納得せず、不穏になることあり。
・ マンパワー不足により、外出の機会が少ない。また去年同様、参加できる方は歩行可能で介助の軽い方に限られてしまう。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・運営推進会議等から情報を得て、１つでも多く地域のイベントに参加する。
・ レクリエーションの時間を有効に使い、公園や近所の散歩を行い、季節を感じてもらう機会を増やす。また、近所の人とのコミュニケーションを活発にする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年　11月　5日（　17：00　～ 19：30　）
６．　連携・協働	メンバー	中尾・畑村・岡本・奥村・初村・中島・道森・平田・平尾・次藤・福田・濱田・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	1人	6人	9人	16人

前回の改善計画
もっと地域に溶け込みアピールする為に、カフェの開催や認知症や介護関係の講演、体操教室等を企画し、計画を立てて、実践していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
いずれも実現出来ていない。地域と連携、協働できるような実現可能な計画を立て、一歩づつ前進して行きたい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		13人	2人	1人	16人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人	8人	2人	5人	16人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	5人	9人	2人		16人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	5人	6人	4人	1人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ 担当者会議でその他のサービスとの連携、図れており、地域包括支援センター主催の地域ケア会議にも参加している。
・ 定期的に幼稚園児が来所し、こちらからも運動会に出掛けたり交流出来ている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・ 担当者会議には時間が合う時や、業務に支障のない人員がいる時は、スタッフが参加できるが、そうでない事も多く、参加が難しい事が多い。
・ 事業者が主体となり、活動し地域に発信する事が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・ 夏祭りを充実させる。規模を大きくし、地域の人が参加できるようにする。近所の飲食店の参加や散髪屋、薬局等普段関わりのある方にも声をかける。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年　11月　5日（　17：00　～ 19：30　）
７．　運営	メンバー	中尾・畑村・岡本・奥村・初村・中島・道森・平田・平尾・次藤・福田・濱田・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	2人	9人	5人	16人

前回の改善計画

子供見守り隊や公園の清掃を計画立てて実践し、充実させる。
きれいな花を植え施設の周りの美化に努める。それにより、地域の方々とコミュニケーションが取れ交流できればよい。

前回の改善計画に対する取組み結果

公園の清掃活動は、数回行ったが、見守り隊は殆ど出来ていない。玄関の生け花はまめに飾って水替えや花瓶に生ける作業を利用者と共に取り組んでいるが、花の種をまき、育てる事は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	4人	10人	1人	1人	16人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3人	13人			16人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2人	12人	2人		16人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1人	9人	6人		16人

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ 毎月の定例ミーティングにおいて意見や提案を発信できる。
・ 家族からの要望、苦情などあれば、報告やスタッフ間での申し送り、連絡ノート等で共有し、対処出来ている。
・ 年２回の溝掃除や防災訓練等機会は少ないが、町内の一員として参加させてもらっている。

できていない点　200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・ こども見守り隊や公園の清掃など計画するも人員不足や天候の影響もあり、実現出来ていない。
・ 幼稚園との交流は有るが、せっかく小学校も近くにあるのに交流が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

・ 小学校の予定を把握して、集団下校の日に合わせてこども見守り隊を実践する。
・ 公園掃除も計画立てて実践していく。
※いずれも利用者の体調の事を考えて、季節の良い春か秋の晴天の日に行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年　11月　5日（　17：00　～ 19：30　　）
８．　質を向上するための取組み	メンバー	中尾・畑村・岡本・奥村・初村・中島・道森・平田・平尾・次藤・福田・濱田・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1人	12人	3人	人	16人

前回の改善計画
転倒リスクに対するプランの見直しをしてミーティングを行い、全スタッフが把握出来るような体制を取る。 個人ファイルに訂正、変更した最新のプランを綴り、スタッフが直ぐに確認できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
重大な事故があったこともあり、転倒リスクに対するプランの見直し、話し合いを行い、周知されるようになった。 現場に置いてある記録用の個人ファイルには最新のプランは綴ってなく、２階の事務所の本ファイルを確認しなければならない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		12人	4人		16人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		6人	7人	3人	16人
③	地域連絡会に参加していますか	3人	5人	2人	6人	16人
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	2人	12人	2人		16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ 職場内の勉強会は年間計画を立て、毎月実施している。
・ 重要案件が発生した場合は緊急ミーティングを開催し、話し合いの場を設け検証、対策を全員で共有している。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・ 外部の研修になかなか参加出来ていない。
・ ミーティング時にヒヤリ・ハットを話し合う事が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・ カンファレンスを業務時間内に行なっていたが、参加できるスタッフは限られており、人数が少ない為、充分な議論話し合いが出来ていなかった。今後は質を向上させる為、担当者が管理者ケアマネに相談した上で日程を組み時間外で３０分を目安に行うこととする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30年　11月　5日（　17：00　～ 19：30　　）
９．　人権・プライバシー	メンバー	中尾・畑村・岡本・奥村・初村・中島・道森・平田・平尾・次藤・福田・濱田・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	2人	13人	1人	人	16人

前回の改善計画
前回の改善計画を継続する。 トイレ介助時ドアを開けたまま行わなければならない場合は他利用者が目につかない様に細心の注意を払う。 排便の有無を聞く際は、声の掛け方、トーンの気遣いを行う。 個人情報の管理を適正に行う為、個人ファイルの置く場所を考慮する。
前回の改善計画に対する取組み結果
トイレ介助時の注意や排便時の声の掛け方、トーン等気をつけてはいるが、出来ていない場面も見受けられる。昨年同様に引き続き注意していきたい。個人ファイルの置き場所も同様に配慮していく。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	11人	5人			16人
②	虐待は行われていない	12人	4人			16人
③	プライバシーが守られている	1人	10人	5人		16人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3人	9人	3人	1人	16人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2人	12人	2人		16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ 虐待、身体拘束は行われていない。
・前の施設では転倒予防の為、車椅子対応だった利用者が、ここでは見守り介助で歩行での移動となっている。
・ トイレ介助時、狭いが、ドアを閉めて配慮して行えている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・ 居室のドアが開けたままの時がある。
・ 排便確認時に利用者の聴覚や他スタッフとの距離感の問題で声が大きくなる場合がある。
・ ケア記録を見られないように配慮しているが、テーブル上に置いたままその場を離れる事もある為、見られるリスクがある。
・ 利用者に対して、敬意のない言葉使いの時がある。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

・ 利用者の安全を最優先しつつプライバシーに配慮していく。
・ 経過記録のカルテ、テーブルにそのまま置いたままにせず、専用のカゴに入れて、見られにくい環境を作る。
・ 利用者の尊厳を守り、敬意を払えるように接遇の勉強会を行う。